

日本工学院専門学校		開講年度	2020年度	科目名	広告デザイン実習 3
科目基礎情報					
開設学科	グラフィックデザイン科	コース名		開設期	前期
対象年次	3年	科目区分	選択	時間数	120時間
単位数	4 単位	開設時間		授業形態	実習
教科書/教材	参考作品・参考資料等は、授業中に配布、掲示する。				
担当教員情報					
担当教員	深川大一		実務経験の有無・職種	有・デザイナー／ディレクター／コンサルタント	
学習目的					
既存のサービスを利用した簡易的なポートフォリオサイト制作を通して、将来的にアートディレクターとしてWebサイトのディレクションする際の一助となるような、Webサイト制作に関する初歩的な基礎知識を学ぶ。					
到達目標					
1）既存サービスを利用して簡易ポートフォリオサイトを制作する。 2）1）の過程や、間の簡単な講義を通して、以下等について理解する。 ①Webサイトデザインと紙のデザインの違い ②Web制作の大まかな流れについて ③Webサイトの大きな仕組みについて（Webサーバー／HTML／CSS）					
教育方法等					
授業概要	①実習を中心に、手を動かしながら、理解していく形で進めることを基本とする。 ②その上で、講義を挟みながら、実習の補間や＋αの知識を学んでいく形をとる。一日中講義はしない。 ③進み具合や興味関心の状態等を見ながら、可能ならより難しい内容（ある程度のコーディング等）にチャレンジしてもらう。				
注意点	・ インターン等就活状況によって、講義の順番を入れ替えたり各自の実習を増やしたりして対応する ・ 使用するサービスの管理は各自自己責任とする（制作したURLは提出してもらう） ・ 外部サービスやFTPを使うので、ネットワーク環境の状況によっては内容を変更して対応する				
評価方法	種別	割合	備 考		
	課題完成度	95%	就活関連での欠席は加味する		
	出欠	5%			
授業計画（1回～15回） 1回（4）時間 ※45分を1時間とする					
回	授業内容		各回の到達目標		
1 回	PFサイト制作①：登録～プランニング		サービスに登録し、簡単な操作方法や何ができるかを理解する。サイトの構成を考え、素材等の準備をする		
2 回	PFサイト制作②：制作①＋補足		引き続き、サイトの構成を考えながら、素材等の準備をし、制作を行う		
3 回	PFサイト制作③：制作②＋補足		引き続き、サイトの構成を考えながら、素材等の準備をし、制作を行う		
4 回	PFサイト制作④：制作③＋補足		引き続き、サイトの構成を考えながら、素材等の準備をし、制作を行う		
5 回	PFサイト制作⑤：制作④＋補足		今回で、基本機能を使った制作を一旦終了とする。※次回以降は講義後に時間をとって引き続き作業してもらう		
6 回	PFサイト制作⑥：Web制作手法①		制作手法の紹介①HTMLについて。HTML＋CSSの簡単な仕組みとその演習、Ameba Owndでの反映方法を学ぶ		
7 回	PFサイト制作⑦：Web制作手法②		制作手法の紹介①HTMLについて。Web制作で使用するファイル形式やその使い方、書き出し方法などを学ぶ		
8 回	PFサイト制作⑧：Web制作手法③		制作手法の紹介①HTMLについて。前2回をふまえたAmeba Owndでの具体的なカスタマイズの仕方などを学ぶ		
9 回	PFサイト制作⑨：Web制作手法④		制作手法の紹介②他のサービスについて。Ameba Ownd以外の主要なサービスを知る。各自の判断で使用する		
10 回	PFサイト制作⑩：Web制作手法⑤		制作手法の紹介③CMSについて。WordPressについて、実際に触れながらその機能や他の手法との違いを学ぶ		
11 回	PFサイト制作⑪：Web制作の流れ①		Web制作の大まかな流れや役割などについて学ぶ		
12 回	PFサイト制作⑫：Web制作の流れ②		主に紙のデザインとの違いという観点から、スマホ対応等も含めてWebデザインについて理解する		
13 回	PFサイト制作⑬：Web制作の流れ③		Dreamweaverを使った制作やアップロードまでの流れを理解する		
14 回	PFサイト制作⑭：Web制作プラスα		アクセス解析など、Ameba Owndにもあるプラスαの機能等について理解する		
15 回	PFサイト制作⑮：課題提出		作成したポートフォリオサイト等を提出してもらう		